

墨田区のお知らせ2014.3.21 NO.1741 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2面…緑と花の学習園さくらまつり
- 3・4面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●木の芽萌やし
春、木々が新芽を吹く“木の芽どき”に降る雨のこと。木々の芽を育て、やさしく見守るように降る様子を表した言葉で、「木の芽起こし」「木の芽流し」ともいう。

☞ <http://www.city.sumida.lg.jp/>

下町すみだはおいしいよ！ “食”の魅力でまちめぐり

区では、東京スカイツリー®の賑わいを区内全域に広げ、産業や観光の活性化につなげるため、“食”をキーワードとした取組「食のまちめぐり推進事業」を展開しています。区内の飲食店が創意工夫を凝らして生み出した「すみだならではの^{にぎ}下町グルメ」が待つまちへ、あなたも出掛けてみませんか。

“食”を通してすみだをPR

すみだの新たな観光名所・東京スカイツリーは、多くの観光客や買物客で賑わっています。区では、区民の皆さんをはじめ、多くの方にまちを巡っていただくため、すみだの様々な魅力を伝える取組を実施しています。この一環として、新商品などの開発等に積極的な飲食店と協力し、“食”を通して産業や観光を活性化させる取組「食のまちめぐり推進事業」を展開してきました。

今年度は、区内飲食店が「すみだならではの^{にぎ}下町グルメ」をテーマに、お店のこだわりや地域の特色を活かしながら自由な発想で開発した商品を、イベントでの紹介や、冊子への

掲載などによりPRしています。このように、区内飲食店の魅力を区民の皆さんに知っていただくとともに、観光客が区内の各地域を訪れるきっかけを作っています。

“食”の魅力を味わう催しへ

昨年10月に開催したイベント「すみだ生まれのごちそう畑」では、新メニューなどの紹介・販売だけでなく、作り手の想いやメニューなどの誕生秘話を伝えるパネル展を行いました。作った人の顔が見え、下町ならではの温かい人情を感じることができ商品発信し、すみだでしか体験できない“食”の感動を皆さんにお届けしました。

今月23日(日)には、今年度の「食



のまちめぐり推進事業」の集大成として、すみだの飲食店ならではの味が楽しめるイベント「おいしい下町マルシェ」を開催します。このイベントをきっかけにお店や地域を訪れ

たくなるよう、魅力的なメニューをご用意してお待ちしていますので、ぜひ、ご来場ください。

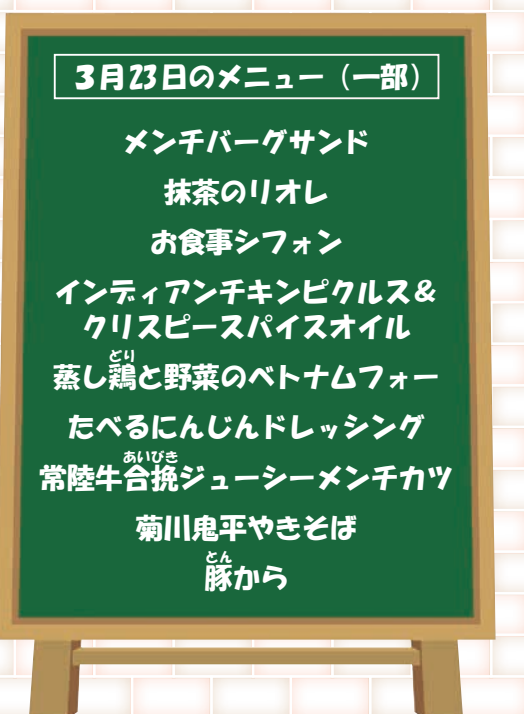
【問合せ】産業経済課産業振興担当
☎5608-6187

おいしい下町マルシェ

各飲食店で新たに誕生したメニューや、こだわりの人気メニューが味わえる催しです。会場では、商品等をイラストで分かりやすく紹介したパネルを展示するほか、飲食店情報や来店者への特典を掲載した冊子「おいしい下町」の無料配布も行います。

どうぞ、ご期待ください。

【とき】3月23日(日)午前10時～午後3時 *売り切れ次第終了
*荒天中止【ところ】東京スカイツリータウン®1階ソラマチひろば(押上1-1-2)【入場料】無料【申込み】当日直接会場へ



まちあるきで、すみだの“食”の魅力を発見してみませんか

おいしい下町マルシェに参加する東向島珈琲店 井奈波 康貴さん



東京スカイツリーが開業してから、すみだに飲食店が増えました。すみだの“食”の魅力は、飲食店同士のつながりにあると思います。お互いに個性やアイデアを高めながら連携し、共存・共栄が実現されています。

さらに、「すみだならではの^{にぎ}下町グルメ」の開発に当たっては、飲食店という枠を越えて、お米のお店、硝子・金属加工の工場ともつながりました。このように、材料・器・スプーンを含めた全体を1つの物語として構成し、様々なすみだの魅力を楽しめるよう作り上げたメニューは、それぞれの想いの集合体です。

それでも、イベントで紹介できるのは、すみだの“食”のほんの一部です。イベントに来たことをきっかけに、すみだをもっと味わってみたいという気持ちで、まちあるきをするなど、これからもすみだの“食”に触れ続けてほしいですね。